



本物力こそ桑名力

市長定例記者会見

令和5年4月7日

桑名市



本物力こそ桑名力

桑名市ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組み

4月1日から13カ所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！

県内初！

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



4月1日から13箇所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！



本物力こそ桑名力

○公共施設への再生可能エネルギー等導入事業(PPA事業)

PPAという手法を活用して、市内13箇所の公共施設に太陽光発電設備と蓄電池を設置。

○事業の目的

ゼロカーボンシティの実現に向け、公共施設に太陽光発電設備を設置し、発電した電気を自家消費することで、化石燃料への依存を減らし、二酸化炭素の排出量削減に努める。

また、災害時に避難所となる施設では、太陽光発電設備や蓄電池を予備電源として活用する。

○PPA事業とは

PPA(Power Purchase Agreement:電力購入契約)とは、設備設置事業者が施設の屋根や隣接地に太陽光発電設備を設置し、施設側(桑名市)は設備で発電した電気を購入する契約のことです。

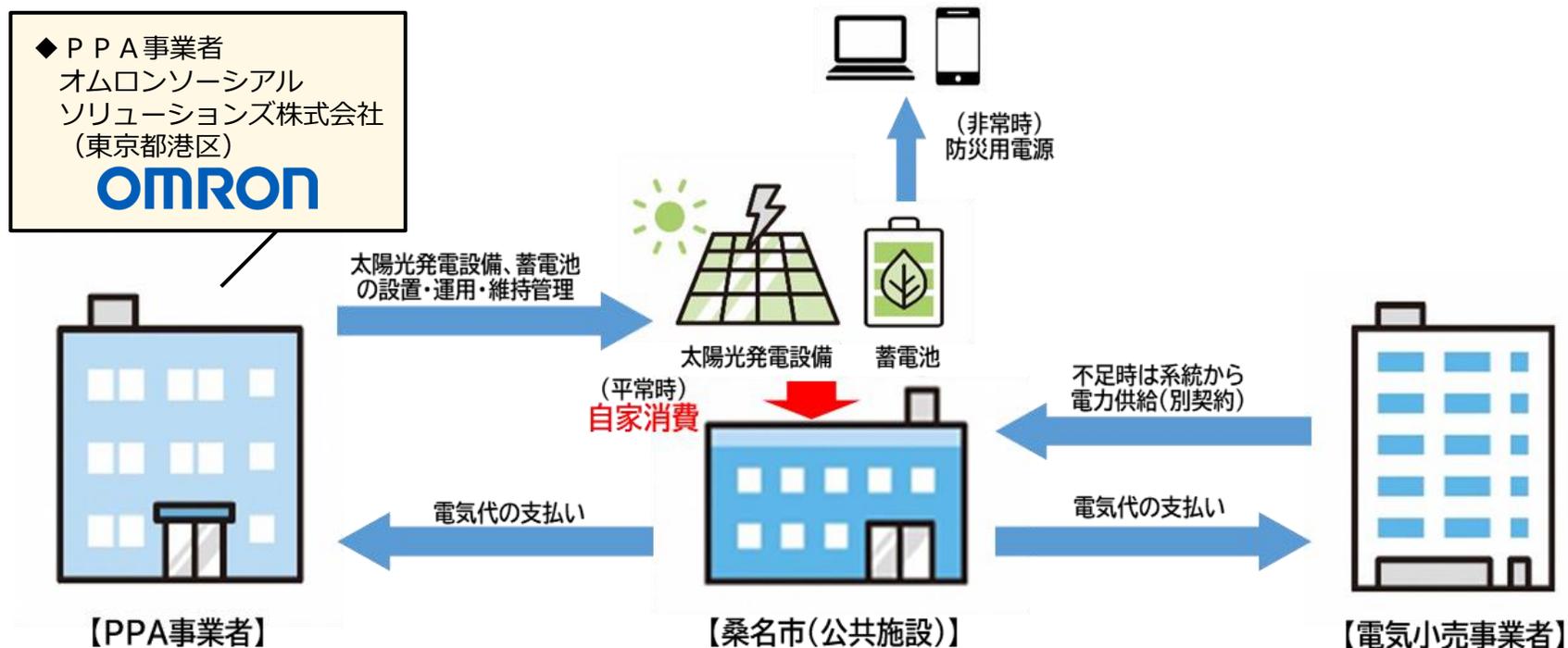
施設側(桑名市)は設備を所有しないため、初期費用の負担や設備の維持管理をすることなく、再生可能エネルギーの電力を使用することができます。

※この事業は、**県内の自治体では初の取り組み**となります

4月1日から13箇所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！

○事業スキームの概要

- ・PPA事業者は、市の公共施設に太陽光発電設備と蓄電池を設置し、運用、維持管理(20年間)を行います。
- ・市(公共施設)は、発電された電力を使用し、電気代としてPPA事業者に支払います。
- ・夜間や雨天時には、系統から電力供給を行います。
- ・PPA事業者は、設置費用、運用・維持管理費用等を、施設所有者からの電気代で回収します。



4月1日から13箇所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！

○設置施設



施設名	PV設置容量(kW)	蓄電池容量(kWh)
多度まちづくり拠点施設	72.96	16.4
城東まちづくり拠点施設	34.20	16.4
桑部まちづくり拠点施設	12.16	9.8
久米まちづくり拠点施設	12.16	9.8
在良まちづくり拠点施設	12.16	9.8
七和まちづくり拠点施設	12.16	9.8
城南まちづくり拠点施設	12.16	9.8
深谷まちづくり拠点施設	12.16	9.8
立教まちづくり拠点施設	11.40	9.8
益世まちづくり拠点施設	12.16	9.8
大成まちづくり拠点施設	12.16	9.8
伊曾島まちづくり拠点施設	11.40	9.8
柿安シティホール(市民会館)	141.36	16.4

○自家消費電力の供給開始日：令和5年4月1日

4月1日から13箇所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！

○事業効果

ゼロカーボンシティの推進

◆年間約 **124t** のCO₂排出削減効果が見込まれます
(一般家庭約46世帯分、CO₂を吸収する杉の木8,857本分)

◆電気料金が年間約 **612万円** の節約となります

防災力の強化

◆停電時には、蓄電池に充電された電力により、

例えば、

- ・パソコン2台
- ・スマホ充電10台
- ・32型テレビ1台
- ・照明(蛍光灯)8灯

が24時間使用可能となります



桑名市ゼロカーボンシティ
マスコットキャラクター
パネるん

4月1日から13箇所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！

伊曾島 まちづくり拠点 様

サイトからのお知らせ

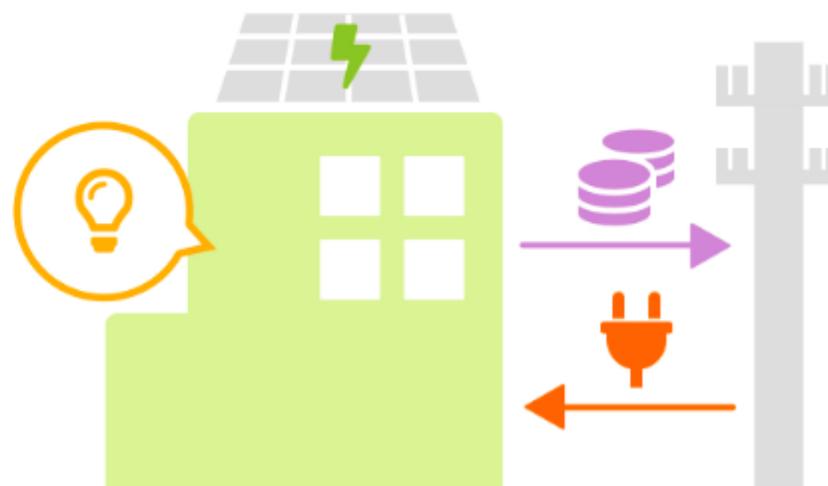
2022/05/31

太陽光発電の利用がポイントに！「みんなでつくるエコ活サークル」参加者募集中！！ [詳しくはこちら](#)

伊曾島まちづくり拠点

	現在(平均値)	本日累計
発電	1.5 kW	8.0 kWh
消費	1.7 kW	16.7 kWh
売電	0.0 kW	0.0 kWh
買電	0.2 kW	8.7 kWh

正常動作中



表示モニター画面 (イメージ)

4月1日から13箇所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！



多度まちづくり拠点施設



柿安シティホール



城東まちづくり拠点施設



本物力こそ桑名力

県内初！

～誰一人取り残さない教育をめざして～

外国人児童生徒への日本語学習環境の充実を図ります！

～誰一人取り残さない教育をめざして～ 外国人児童生徒への日本語学習環境の充実を図ります！

日本語指導が必要な外国人児童生徒が日本語を学ぶための機会を保障します

現状と課題

外国からの転入児童生徒数は増加傾向にある。

日本語が全く話せない子どもが多い。



日本への転入後は、保護者が就労し、日本での生活基盤を確立することが欠かせない。



大山田北小学校内
初期日本語指導教室「なかま」



保護者の送迎により
在籍校から通級

保護者による送迎が難しく、初期日本語指導教室「なかま」に通うことができない子どもが増加している。

R4年度
初期日本語指導教室
「なかま」に通級した
外国人児童生徒数

21人

「なかま」に
通級できなかった
外国人児童生徒数

16人

「外国人児童生徒教育非常勤協力員」を各在籍校に数時間派遣して指導をおこなっている。

△同じ立場の外国の友だちと支え合い共に学習する機会がない
△「なかま」教室と比べ、日本語を学習する時間数が少なくなる

～誰一人取り残さない教育をめざして～
外国人児童生徒への日本語学習環境の充実を図ります！



初期日本語指導教室「なかま」に通えるように
タクシーによる送迎を行います



初期日本語指導教室「なかま」
(桑名市立大山田北小学校内)



これで、
安心して
日本語を
学ぶこと
ができる
よ！



三重県下で
初めての
取り組み！



県内初！

桑名市「ふるさと納税自動販売機」を ゴルフ場に導入

「ふるさと納税自動販売機」をゴルフ場に導入

設置場所

東建多度カントリークラブ・名古屋(三重県桑名市多度町古野2692)

導入予定日

令和5年4月14日(金)

稼働開始日

令和5年4月24日(月)
から納税が可能



三重県初!

他の自治体ではゴルフ場
3カ所に自販機を設置し、
3カ月で計約1200万円の
寄附が集まった。

「ふるさと納税自動販売機」をゴルフ場に導入



本物力こそ桑名力

自販機利用に関して

- ・対象は桑名市外在住の施設利用者
- ・寄附額は1万円、3万円、5万円、10万円
- ・返礼品は寄附額の30%にあたるその場ですぐに使えるクーポン
- ・寄附後に自販機から出るレシートをフロントに持っていくことで支払いに充当することができる
- ・プレー代や飲食代、宿泊代にも利用可能
- ・寄附採納証明書、ワンストップ申請書は後日自宅に郵送

「ふるさと納税自動販売機」をゴルフ場に導入

導入目的

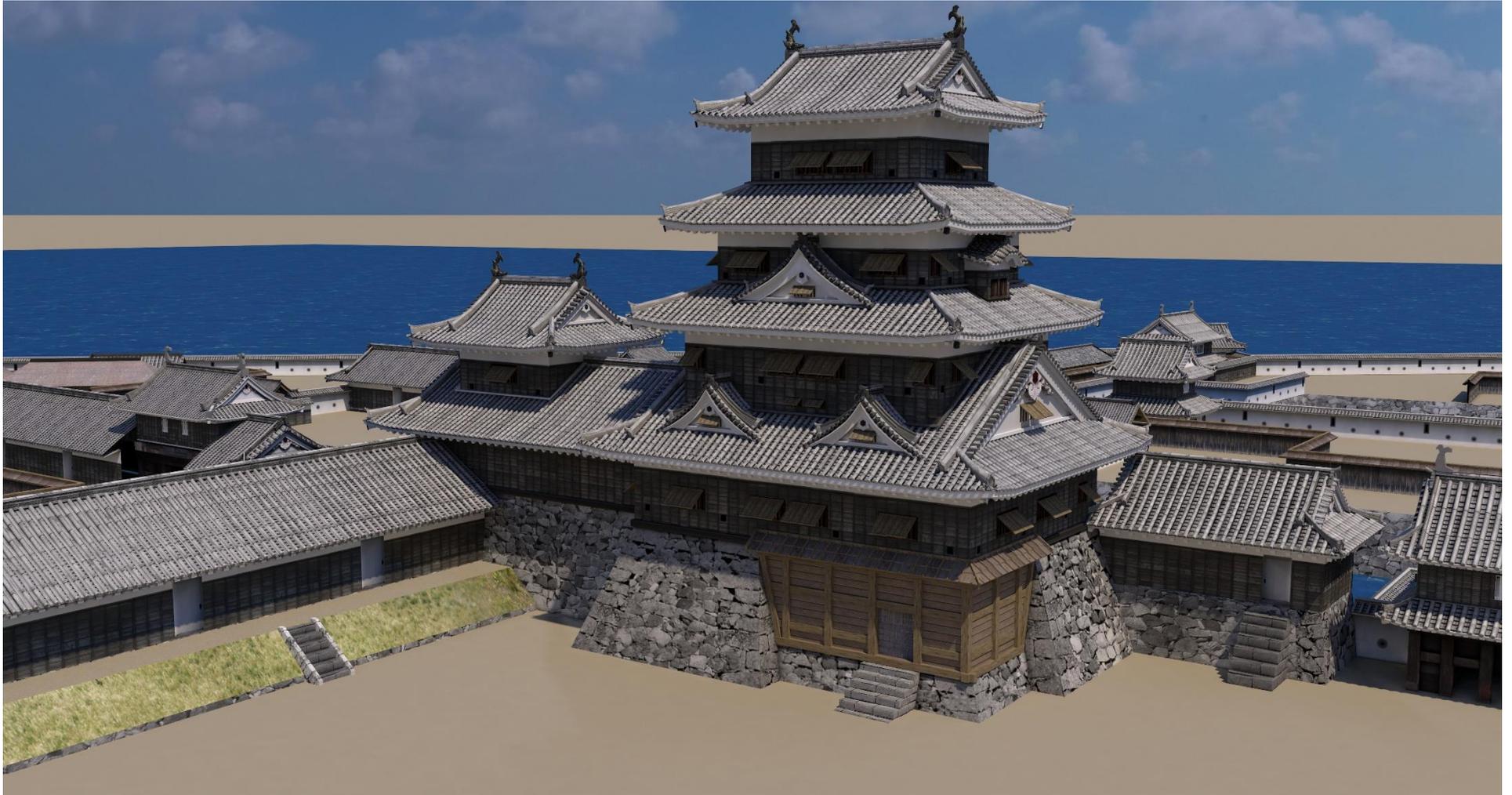
手軽に納税ができる自販機を設置することで、施設利用者に桑名市を応援していただき、より多くの人に魅力を発信したい。

東建多度カントリークラブ・名古屋

桑名が誇る自然豊かなゴルフ場。
地下1,800メートルから湧く自家源泉の天然温泉。
男子プロゴルフツアー開幕戦「東建ホームメイトカップ」の舞台にもなっている。



大河ドラマ誘致プロジェクト スマホアプリ「桑名城探訪」1周年記念講演会



桑名城天守

大河ドラマ誘致プロジェクト スマホアプリ「桑名城探訪」1周年記念講演会

開催日時・場所

日時: 令和5年5月20日(土)13時30分～15時00分(開場13時00分)

場所: 柿安シティホール(市民会館) 2階小ホール(定員300人)

演題

「本多忠勝と井伊直政 家康を支えた二人の重臣」

講師

渡邊大門氏(株式会社歴史と文化の研究所)

申込方法

電話か、専用の申込フォームから



大河ドラマ誘致プロジェクト スマホアプリ「桑名城探訪」1周年記念講演会



徳川十六将図(部分): 浜松市博物館所蔵

大河ドラマ誘致プロジェクト スマホアプリ「桑名城探訪」1周年記念講演会

桑名市 大河ドラマ誘致プロジェクト



アプリのクーポンポン使用で
ステッカープレゼント……!





本物力こそ桑名力

大河ドラマ誘致プロジェクト スマホアプリ「桑名城探訪」1周年記念講演会

配布開始

令和5年4月15日(土)

場所

宿場の茶店「一(ハジメ)」

電話:080-8251-5056

住所:桑名市川口町8

営業時間

11:00~18:00(月曜日定休)

枚数

先着100人

